

U-18 WOMEN' S SUPER LEAGUE 2018 開催要項

2018/03/08

- 趣旨 各地域でユース年代のリーグ戦が始まっている。近い将来、各地域の代表によるチャンピオンシップ実現を想定し、関東・東海北信越・関西の高体連・クラブチームの有志による地域と種別の枠を超えたリーグを編成することにより、チャンピオンシップ創設と各地域リーグ活性化の一助となることを目的とする。
また、普段機会の少ない地域間のトップレベルの対戦を公式戦以外の場で実現することにより、参加チームの競技力向上と選手育成、相互交流による女子サッカー全体のレベルアップに貢献するリーグを目指す。
同時に、Bチームの試合も積極的に同日開催することで、トップチームの強化・底上げにも寄与する。
- 名称 U-18 WOMEN' S SUPER LEAGUE 2018 (略称:WSL 2018)
- 主催 U-18 WOMEN' S SUPER LEAGUE 2018 実行委員会
- 日程 2018年 4月 ~ 2018年 12月までに原則として全日程を終了する。
- 参加チーム(順不同)
《1部:8チーム》
【関東】 日テレ・メニーナ、浦和レッズレディース・ユース、ジェフユナイテッド市原・千葉レディースユース
【東海】 藤枝順心高校、常葉橋高校
【北信越】 アルビレックス新潟レディースU18
【関西】 大阪桐蔭高校、日ノ本学園高校
《2部:7チーム》
【関東】 ノジマステラ神奈川相模原ドーエ、ちふれ AS エルフェン埼玉マリ
スフィーダ世田谷 FC ユース、修徳高校、星槎国際高校湘南
【関西】 INAC 神戸レオナターナ、大商学園高校
- 会場 参加チームのグラウンド・あるいは参加チームの確保した会場で行う(各チームで調整をお願いします)。
- 競技方法、規約等
(1) 8チームの1リーグとし、1回戦総当たりとする。
(2) 勝3点、分1点、敗0点とし、勝点により順位を決定する。勝点と同じ場合は、得失点差、総得点差、直接の対戦結果、抽選の順で決定する。
(3) 1試合は80分とする。
前半と後半のインターバルは10分を原則とするが、当該チーム同士で相談の上変更も可。
(4) 昇格・降格
1部リーグ下位2チームは次シーズン2部へ降格 2部リーグ上位2チームは次シーズン1部へ昇格
(5) チーム登録された選手であれば出場可能とし、交替選手は9名登録中9名までの交替とする。
※下部組織を含む別種別チームに所属する選手もサッカー協会登録している選手であれば出場可能とする。
また、年間を通じての登録選手の上限は設けず期間中の追加も認める。ただし、WSLにおいて他チームで出場した選手は別チームでの出場は認めない。
(6) 所定のメンバー表(事務局からフォームを配信)をキックオフ30分前までに対戦相手及び審判(主審)へ提出する。
(7) ユニフォームは2種類持参すること。番号の上限などは特に指定しないが、同時に同じ番号の選手は出場できない。
また同じ番号の同一試合での使い回しは不可とする。
(8) 試合中退場を宣告された選手は、原則として次回1試合に出場できない。原則としてイエローカードは累積しない。
(9) 落雷等不慮の事態で中止になった場合の対応について
・中断は1時間までとし、前半が終了していればその時点のスコアで試合成立とする。
・前半が終了していなければ再試合とする。再試合の場合は、当該チームで協議して決定する。
(10) その他、原則として日本サッカー協会競技規則(当該年度)に準ずる。
(11) 主審はホームチーム(会場を準備したチーム)が担当する。審判着の着用は必要とする。警告退場を示すためにカードも使用する。有資格者のユース審判員の登用も、お互いのチームで協議の上、積極的に認めていく。
副審は原則として選手(生徒)で行なうが、大人でも良い。尚、審判費は当該チームで折半とする。
(12) 会場使用料については当該チームで折半とするが、最終的には当該チーム同士で相談して決定とする。

- (13) 結果の報告はホームチーム(会場を準備したチーム)が担当する。報告は試合日の5日以内に行う。報告内容は前後半のスコア、得点者氏名、警告・退場者の氏名をメールにて事務局へメールまたはFAXすること(様式は事務局からフォームを配信)。また両チームのメンバー表をA4サイズ1枚にコピー(左側がホームチーム)して事務局へ送る。(事後でも構わない)FAX及びスキャンメールが出来ない場合は、後日郵送でも構わない。
- (14) 2018年も継続してWSL専用ウェブサイトでも結果を掲載する。
<http://www.footballers.jp/wsl.html>
- (15) WSL 参加チーム同士の公式戦を、本リーグの試合としてカウントすることが出来る。その場合、カウントする試合を事前に事務局及び参加チームに周知しなければならない。その試合が80分ゲームで無い場合も可とする。
ただしその試合において延長戦やPK戦が行われる場合は、規定時間内の結果のみをWSLの結果としてカウントする。
- (16) 本項に定めのない事態が発生した場合は、追って事務局にて対応を協議・検討・実施する。

8. 参加料 1チーム20,000円(税込)

- 1)参加チームは、参加申込書に必要事項を記入(入力)の上、事務局へ提出する。
- 2)参加チームは、5月末日までに事務局の銀行口座(下記参照)へ直接振り込むこととする。
- 3)振込人は原則としてチーム名(または学校名/会社名など)とする。個人名やチーム名と著しく違う場合は、振込前か振込後に事務局まで連絡すること。
- 4)請求書が別途必要な場合は事務局まで各自申し出ること。その際には請求書の宛名、項目・内容を具体的に指示すること。
- 5)原則として振り込みの際のレシートをもって領収書とするが、別途必要な場合は事務局まで各自申し出ること。その際には、領収書の宛名、但し書きなどを具体的に指示すること。
- 6)領収書を発行する場合の領収日は銀行入金確認日となる。

振り込み人欄は、他の入金と識別するため「3090」をチーム名の前に入力して下さい。
例)チーム名が「日本代表(ニホンダイヒョウ)」の場合、
「3090 ニホンダイヒョウ」と入力して下さい。
<振込先>三井住友銀行 東京第一支店 (当座)0384003
<口座名>株式会社ジャパン・スポーツ・プロモーション
※お振り込みの際の手数料は各自ご負担願います。

9. 事務局(結果等報告先)

(株)ジャパン・スポーツ・プロモーション 名古屋事務所 担当:林、森
TEL: 052-263-5666 携帯:070-1296-4267
e-mail:<nagoya@japansportspromotion.co.jp>

※試合結果とリーグに関する新情報(試合日程など)はその都度、参加チームの登録されたメールアドレスにも配信する。

- (1) ホームチームの担当者は上記メールアドレスに対戦決定の旨を送信すること。
- (2) ホームチームの担当者は下記を参照して上記メールアドレスに2日以内に結果を送信すること。

※下記サンプルは昨年のもを転用

【結果報告の例】

下記の通りWSL 第2節の試合結果を送信します。
日時:2017年7月15日(土)12:00 キックオフ
対戦:藤枝順心3(前半1-1)(後半2-2)3日テレ・メニーナ
得点:藤枝順心 静岡花子×3 日テレ・メニーナ 神奈川花子×3
警告:藤枝順心 静岡花子 日テレ・メニーナ なし
退場:なし